

認知症患者様が

少しでも過ごしやすいようになるために！

認知症マフ大募集



認知症マフとは？

マフは筒状のカラフルにデザインされたニット製品で、認知症の人の落ち着かない手を穏やかに暖かく保ち、触覚や視覚という感覚を用いたケアに活用されています。

募集内容

認知症患者様にご利用頂く認知症マフを作成していただける方を募集します！

材料の毛糸等は病院よりお渡ししますので、
興味のある方は是非ご協力ください！



材料・作品受け渡し先

〒658-0016 神戸市東灘区本山中町4丁目1-8

医療法人明倫会宮地病院 事務部

TEL:078-451-1221



認知症マフの作り方



1. 幅が15cm程度、長さが25~40cmの筒を編みます

幅は18cm以上の大きさにすると、引っ張って頭から被って顔を覆ってしまう可能性があります。

2. マフの中で握る為のドーナツ型の編みぐるみを編みます(5~8cm大)

マフの中にある柔らかい物を握ったり離したりするとリラックス効果があり、ストレスの緩和に繋がります。

3. 編みぐるみがマフの本体から取れないようにしっかりと縫い付けます

取れてしまうと口に入れてしまう可能性があるため、引っ張っても取れないようにしっかりとマフと固定して下さい。

QRコードから認知症マフの作り方の動画が閲覧できます。

制作の際ご参照ください。

